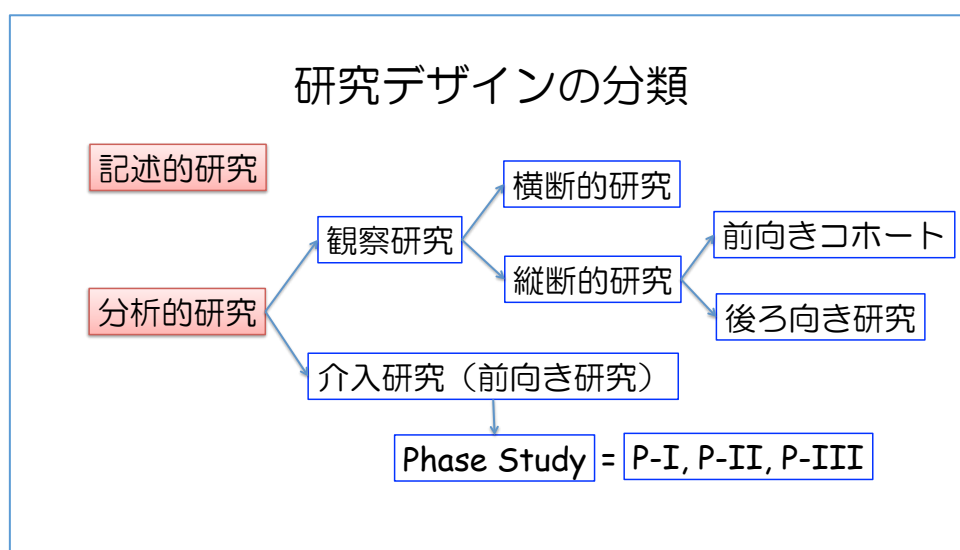


Q：簡単に行える臨床研究はありますか？

A：ありませんが・・・。

臨床研究とは「仮説を検証する」ことです。仮説とは「患者さんに何らかの介入をすると介入をしなかった場合と比較してどうなる」、例えば「進行再発胃癌の患者さんに抗がん剤を投与すると投与しなかった場合と比較して生存期間が延長する」などがあります。検証するための研究デザインは以下の図のようになります。



敢えて簡単に行える臨床研究と言えば「後ろ向き症例集積研究」がこれにあたります。過去の進行胃癌症例で「抗がん剤を投与した患者さんと投与しなかった患者さんの予後と比較すれば良いのです。カルテ調査ですので同意は不要です。

簡単に出来るかも知れませんが、過去のカルテ調査ではデータが不足していたり、背景因子がバラついたりして、研究成果の信頼度は低くなってしまいます。

(詳しくは「後ろ向き症例集積研究」の項を参照して下さい)

但し、臨床研究入門としては「比較」を学べるため初心者にはお勧めです。